



NPO 金沢杜の里 NEWS

2017.7 No.26



山側環状(もりの里3丁目)

「杜の里小学校避難所運営協議会」

設立によせて



杜の里小学校避難所運営協議会

会長 中村弘明

「杜の里小学校避難所運営協議会」を昨年十月十五日に立ち上げました。委員には、各町会長・育友会・民生委員・防災士等、幅広い分野でメンバーを構成しました。

「拠点避難場所」とはなにか？

大規模災害等が発生した場合、地域活動の拠点となり、住民の一時的な生活の本拠地となる場所であり、杜の里小学校が指定されています。

杜の里小学校校区内のすべての世帯及び滞在者が対象です。

問題なのは、校区の世帯及び滞在者が小学校に集結した場合、全員を収容出来ない恐れがあることです。

そこで、協議会では避難場所の分散化を対策として考えております。また、様々な状況を想定し、避難所運営のマニュアル作成が急務と考え、準備を進めているところです。

阪神淡路大震災での救出人数は、三万五千人、そのうち八千人が公的機関(消防・警察・自衛隊)残り二万七千人が「住民自らの手」で救出されたデータがあります。

これは、災害発生時の救助は時間との闘いで自力や隣近所の人達が救助した結果です。

つまり、平素からの住民同士の繋がりが重要であり、一人ひとりが防災意識を高め、災害の被害を最小限にする。そのため、当運営協議会が地域に貢献していければと考えています。最後に「自分の身は自分で守る」が基本です。その上で、皆様と共に減災に取り組んで参りたいと考えておりますので、よろしくお願ひ致します。

功労者国土交通大臣表彰 受賞

6月10日、金沢市本多の森ホールにおいて、第28回全国「みどりの愛護」のつどいが開催され、皇太子さまご臨席のもと、石井国土交通大臣から栄えある「功労者国土交通大臣表彰」を受賞しました。また、受賞者を代表して、高野理事長が、花いっぱい運動で沿道の花苗の植え替えや、小学生とともにホタルを飼育し、せせらぎ水路に放流する活動の事例を紹介しました。

花いっぱい運動事業として、杜の里地域の沿道にプランターを設置し、季節に応じた花を小学生や学生など周辺の住民とともに花苗を植え替えし、地域の緑化推進に努めております。ふるさと創生事業・ホタルの育成事業として、小学生とともに、ホタルの幼虫の飼育、観察を行い、地域のせせらぎ水路に放流しています。ホタルの育成を通じ、昔ながらの自然が見られる故郷を、未来を担う子供たちとともに創り、守っていききたいと思っております。



わが町・探訪シリーズ6 若谷町会(若松町3丁目)

若松町若谷が「若松村字谷口」であった昭和7年、池上鋼他郎氏は谷口の景観について、「鈴見を過ぎ若松村字谷口に入る。元若松村の出村で藩政時代は垣内とも称するものの1つである。前面に浅野川段丘が発見し背に御坊谷を擁している関係より谷口と呼ぶ。半円型集村で御坊谷川は大森山続きに発源し、溪水は滝となり其の響きは御坊谷の静寂を破る溪の一支となる笹谷(大池の西側)は、谷口大池の灌漑により最近の開拓に係る。谷口大池は最深所一丈に達せず面積千歩、雨期に拡大し蓴菜(はなすげ)の産地として知られ、幽すいの地となるを似て四季ピクニックに適している。若松八幡神社は元中瀬地内向殿に祀られしが、約50年前(明治15)に谷口の南端に遷されたのである。」とあります。

史学研究的辰巳明氏は「谷口」について、「浅野川の鈴見橋を渡って卯辰山丘陵に沿う道をたどると、谷口という集落に出る。御坊谷の入口である。昔はこの奥に36軒の坊舎が建っていたという。谷口から下若松にまわれば、若松の御山の下に立ったことになる。見上げれば、加賀一向一揆の前半を代表した「若松の御山」(若松本泉寺跡)は、悲しいことに段々団地に変身してしまっていた。」と述べています。

若松町郷土史研究家の松尾三郎氏は「若松の歴史と伝説」の中で、『御坊谷には、若松本泉寺の坊さんが住んでいた。その谷の入口に番所(谷口集落の始まり)が置かれていた。御坊谷は「享祿の錯乱」(1531年)最後の戦いのあったところで、老若男女が石や棒で抵抗し全滅したと伝えられている。」と述べています。

若谷(谷口)の若松八幡神社については、『昔、谷口の神社は「トボケの神様」と呼ばれていた。若松本泉寺があった頃トボケあたりまで家が建っていた。祖父はトボケに登り・大登りと称する豪族の屋敷があり、これが町名(トボ

ケ)になったと書き残している。』と記し、また、トボケの南隣にある「ノボリムキ」について『小字の「ノボリムキ」は幟向と聞いている。昔、大幟という大地主がいた。』と記しています。鈴見分校跡(若松町児童公園)の東側がトボケで、南側の集落の一部が幟向であると松尾氏は記しています。「幟向」は「幟」の「向かい」であることから、大地主は幟向の前方に居住していたことになり、トボケとノボリの居住地は重なることとなります。したがって、豪族の「大のぼり=大登」と大地主の「大のぼり=大幟」は、同じ人物ということになります。なお、奈良時代に始まる若松村の祖先が祀った鎮守の神は、上若松(中瀬)の神社であることから、若谷(谷口)の若松八幡神社には、若松村由来の神社が合祀されていることとなります。



今も御坊谷の名が付いた御坊谷川(現大野川系御坊谷川)が町内を流れていますが、私の子供のころの御坊谷川は、よく大水で決壊して、八幡さん公園の下や、杜の里小学校辺りの田んぼが水浸しになっていたことを覚えています。今は河川工事や区画整理事業により道路の下を流れていることなどで、当時のようなことはありませんが、大雨の時は当時の水勢を彷彿とさせることがあります。また、「大池」は今も当時と変わらない水量と大きさを保ち、奥卯辰山県民公園となって、バーベキューやパークゴルフ、こどもの広場などがあり、老若男女が楽しんでいます。

若谷町会の「若谷」は谷口、若松の時代変遷を受け継いだ名称です。今後も地域の発展に貢献し続けて行く町会であり続けることでしょう。

町会長 谷 和 男

平成29年度 通常総会 開催

- 日時 平成29年6月4日(日) 9:30~10:15
- 場所 金沢市立杜の里児童館
- 出席者 72名(うち委任者48名)
- 審議事項
 - 議案第1号 平成28年度事業報告及び収支決済に関する件
 - 議案第2号 平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件

理事長挨拶の後、議案第1号及び第2号の審議が承認された。総会終了後、石川県金沢中警察署 警部補 岩田武文氏の講演を開催した。



平成29年度 事業活動内容

定款の事業名	活動の概要	施策の項目	
特定非営利活動事業	調査・研究事業	環境の保全・育成などの事業に関する調査・研究を行い、事業の推進を図ります。地区計画に基づき区域内の建築確認申請に際し、緑化保全の事前審査を行います。また、人材の確保と事業活動の活性化のため、地域を主体に会員の拡大を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> 事業の調査・研究 地区計画申請の緑化事前審査及び指導 会員の拡大
	啓発と普及を図る事業	街づくり活動などの情報について、年3回「ニュース」を発行し、会員、地域住民等へ発信し、啓発と普及を図ります。また、ホームページで街づくり活動等を行う全国の団体等へ情報を発信し、当法人の情報公開責務と基盤の強化を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ニュースの編集発行 ホームページによる情報公開
	地域間交流など交流連携推進事業	街づくりの基盤となるコミュニティづくりを推進するため、地域住民や大学生と協力・協働した「まちおこしイベント」活動等を支援し、人々の交流と健康で賑わいと活気あふれる街づくりを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> まちおこしイベント活動の開催・支援 小学校・児童館のイベント支援 地域災害体制等の支援
	環境保全・花いっぱい運動事業	大学門前街の自然環境の維持と住民の緑化意識を高めるため、地域住民と協働で「花いっぱい運動」事業を展開し、地域の緑化推進に努めます。また、地域の自然環境を将来にわたり「ふるさと」の景観として残すため、里山の整備保全を行う団体等を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> 花・緑化推進活動 ふるさと創生事業 ホタルの育成事業 幹線道路の美化運動
その他の事業	まちづくり環境整備受託事業	住みづくりを支援するため、私有地の除草及び除雪作業等を受託します。	<ul style="list-style-type: none"> 有料受託事業
	公共施設管理受託事業	公園等の清掃業務等を公共管理者から受託し、防災面での効果に寄与します。	

まちづくり活動

平成29年4月~平成29年6月



花苗植付(第1回・4月1日)



チューリップ球根掘越し(5月14日)



花苗植付(第2回・5月14日)



杜の里小運動会(5月31日)



ホタル学習会(6月5日)



花苗植付(第3回・6月24日)

街の声

〔25号(29・4・1)のご意見・感想から〕

☆もうすぐ浅の川沿いの桜の季節ですね。手をのばすと触れることができるくらいのもももあり、とても癒されます。この桜も今年十一年目に入るとか：みなさまの努力のたまものと思います。NPO金沢杜の里のみなさま、いつもありがとうございます。

☆わが町・探訪シリーズを興味深く拝見しています。

☆杜の里桜祭りは、午後から晴れ満開の桜のもと、屋台にも多くの列ができるほど賑わっていました。関係者の方のご努力に感謝します。

☆歩道に咲いているベコニヤの世話、ご苦労さまです。さわやかな新緑の季節に入り、これから大きくなるのが楽しみです。

☆まちづくり活動、昨年も皆様ご苦労様です。街路に花を植えて整えたり、とてもシンプルだけど「屋外時計」によって時間をわかりやすくすることで、安全を喚起するのはとても良い発想だと思います。今年度もがんばって下さい。

☆今年も、鈴懸坂のチューリップが見事に咲き、百合の木坂通り等にはベコニヤの花が植えられ、私達の通勤や散歩に心が癒されます。こうしたNPO金沢杜の里の皆さんの世話で、これから見事に咲き誇ることでしよう。ありがとうございます。また、昨年暑期中、水をやっている姿に感謝しておりました。花は何も語りませんが、皆さんのお世話に立派に咲きほころぶことでしょう。

☆毎回、広報誌を拝見しております。活発な活動状況の写真が掲載されており、地域の方々に緑豊かなこの街並みの保全・育成の推進に「まちづくり花いっぱい運動」がずっと定着し、次世代へと繋がる緑と花の溢れるまちづくり活動へと期待しています。

当法人は皆様方のご支援ご協力により、十二年目を迎えました。役員同、地域の方々に喜んでいただけるよう一生懸命努めていきます。よろしくお願いたします。今回も、皆さまの暖かい声に励まされ、街づくり活動等に努めて参ります。当法人の活動等に対するご意見・ご感想などお便りをお待ちしております。(編集後記)

クロスワードパズル

①		②			③ C	④		
⑤	E				⑥ H			
		⑦	⑧ A					
	⑨							
⑩		⑪		F		⑫		
⑬ B				⑭ G	⑮			
⑯			⑰			D		
答	A	B	C	D	E	F	G	H

ヨコのカギ

- ① 五節句の1つ
- ③ 南アメリカの南西にある共和国
- ⑤ 液体などの濃さの度合い
- ⑥ 親の性格や体質などが子供や孫に伝わる事
- ⑦ 布などをぬう機械
- ⑨ 空間をはかる幅、長さ、高さの3つの次元
- ⑪ 東京都の住民
- ⑬ 世の中の多くの人々が持っている考え
- ⑭ 目のふちにはえている毛
- ⑯ 昔の時刻の名
- ⑰ 6月頃、濃い橙色のくつきりした6弁の花

タテのカギ

- ① お願いすること
- ② ラケットで打ち合う競技
- ④ スケート場のこと
- ⑥ 長いさやにはいった種子は食用
- ⑧ 黒紫色の殻を持ち、川口の砂に潜って暮らしている
- ⑩ ふたとおりの考え方
- ⑫ 日の光がうすらぐこと
- ⑮ 六月十日頃から一か月頃迄の天候



応募方法

- ◎郵便はがきに解答と住所、氏名を記入し、7月31日までに、次の所へお送りください。
〒920-1165 金沢市若松町3-281
NPO金沢杜の里情報公開委員会係
- ◎26号の正解者には8月上旬に発送します。

- ◎26号の解答は11月発行の27号に掲載します。
- ◎25号の解答は「もりの里のさくら」でした。当選おめでとうございます。
- ◎正解者の中から抽選で15名様に粗品をプレゼントしました。

自然環境と景観を保全した緑と花のある街の実現など、安全に住み続けられるまちづくり活動を推進しています。

会員募集

NPO金沢杜の里は、どなたでも加入できます。あなた方のご加入をお待ちしております。

連絡先

特定非営利活動法人 NPO金沢杜の里
金沢市若松町3丁目281番地
電話/222-7730 FAX/262-0026